



CREATE HOPE
in the WORLD

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー 第2660地区

ウィークリー 2023-24



創立 1980.6.12
事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
会長：阿部吉秀 幹事：坂本一成 クラブ会報委員長：近藤 亘

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1916回例会 令和6年1月29日
今週の歌 「愛の讃歌 (越智 吹雪)」
卓話 「働くことを諦めない! を支援する
Officeほけん室とは~仕事と介護等
の両立支援の重要性~」
株式会社F・Link 代表取締役 若井 奈美 様
(瀬川国際奉仕担当理事ゲスト)

前回の記録



会長挨拶

阿部会長



皆さん、こんばんは。

最初に、1月18日(木)に実施された、青少年奉仕委員会の炉辺談話に参加の皆様、お疲れ様でした。後ほど、報告が有ると思いますが、佐藤委員長ありがとうございました。

今回の炉辺談話は、職業奉仕委員会で今年度最終になります。橋本(幸)委員長よりお願い致します。

今年度の方針の中で既にお伝え済みですが、パスト会長との懇親会のお知らせです。

出席者はパスト会長全員と、私と坂本幹事、次年度の紙谷会長エレクトと清水(良)幹事との懇親会を3月18日(月)例会休会日に木曽路の江坂店で、実施致します。パスト会長の皆様と懇親を深めたいと思いますので、是非ともご参加よりお願い致します。

今日のネタは、本日の日経平均終値は36,546円で、年始から9.2%上昇しております。私なりに理由を

次回の例会

第1917回例会 令和6年2月5日
今週の歌 「君が代」 「奉仕の理想」
卓話 「『ChatGPT』について」
伊藤 泰充 直前会長

調べてみました。今年2週までで海外投資家は1.4兆円の買い越しをしており、売り越しを見ると個人投資家が1.2兆円売り越ししている状況です。個人投資家は乗り遅れているように思います。

また、売り越したお金は何処に行っているか調べると、NISAに行っており中身を調べると年明け以降に買われた海外投資信託の第1位が「オルカン(全世界株)」で第2位が「S&P500」で集計すると約80%を超えておる状況です。

今の株式相場について、私なりに調べた内容を報告し会長の挨拶とさせていただきます。

株価⇒36,546円 為替⇒148円09銭



ゲスト紹介 親睦活動委員会 村上委員

本日のお客様を紹介させていただきます。

ゲストスピーカーとして、梅田総合法律事務所 弁護士 八澤健三郎様にお越し頂いています。本日の卓話よりお願いします。

そして、メイクアップはいらっしゃいません。本日の例会をごゆっくり楽しんで下さい。



幹事報告

坂本幹事

1. 1月27日(土)に地区ロータリー財団補助金セミナーがあります。該当者の方は出席よりお願い致します。
2. 来週1月29日は理事会を開催しますので、理事の皆様よりお願い致します。
合わせて会員増強についても理事会で検討致しますのでよろしくお願い致します。
3. 第2660地区より能登半島地震の特別補助金の案内が届きました。社会奉仕で検討したいと思います。瓜生委員長と福原副委員長に加えまして榎原副会長が相談役として就いていただきますので、早急なご検討をお願い致します。

出席報告 出席委員会 橋本(芳)委員長

- 会 員 数 38名 出席会員数 32名
- 来 客 1名 本日の出席率 91.43%
- 12月18日の出席率（メーキャップ含む）100%

社会奉仕委員会 瓜生委員長

来週、2月1日(木)は江坂企業協議会が主催のクリーンデーが実施されます。

大変、寒い時期ですが、当クラブの会員の皆様も是非振るってご参加、ご協力お願い致します。

江坂公園のカスケード前に7時30分集合でよろしくお願い致します。

青少年奉仕委員会 佐藤委員長



令和6年1月18日(木)午後6時から青少年奉仕委員会の炉辺談話を宮崎地鶏炭火焼「車」江坂店で実施致しました。

当日は、阿部会長、河邊パスト会長、田中パスト会長、伊藤パスト会長、西村会員、榎原会員、橋本幸治会員、近藤会員、瀬川会員と、親睦委員会からは瀧川副委員長、瓜生会員、江村会員、合田会員、青木会員、村上会員のご協力を得ながら、私、佐藤を含めて計16名で実施致しました。

テーマは、1.「現状の青少年奉仕の活動をどう思うか」と、2.「新しい活動は？」と言う2つの内容を、4グループに分けて話し合っていました。

現状の奉仕活動としては、

現状の活動の中では相撲は国技でも有り、小学校の生徒からも大いに喜ばれており継続すべき、との声が大半でした。

また、地元という事であれば江坂近辺の6校に絞っては、という意見もありました。

後、広報活動としてテレビの取材要請してみてもとの意見もあり、早速、地区にお願いしています。ま

た、別に吹田市報に載せてみては、という意見も有り調べてみようと思います。

ジャンボ将棋については、反響がもう一つわからないと言う意見や、もう止めてはと言うような声もありました。

後、テーマ2の新しい活動内容について、

- ・過去に米山奨学生に英会話を教えてもらう企画をしたが、当時、英会話よりも奨学生の母国の話を日本語でして欲しいと学校側のリクエストが有り、再度チャレンジして話してもらうのはどうか？
- ・社会に出てからの仕事について、中・高生向けに話す機会を作ってはどうか？
- ・タイのクリーンウォータープロジェクトの話を子供たち向けに話してはどうか？
- ・子供たちをキャンプに連れて行く。
- ・野球、サッカー、ゴルフのジュニア向けの大会を催す。
- ・小学生向けの講話で、お金の大切さを話す。

といった意見が出ました。

最後に、青少年奉仕委員会に対してのご意見として活動が少ないので、もう少し集まる機会を作って欲しい、他の委員会と共同で活動をやれば良いというご意見を頂きました。

また、地元で継続的な活動をする事により、未来のロータリアンを育てる事になるかも知れない、という前向きな話も聞かせて頂きました。

ご参加の会員や親睦委員会の皆様には、大変ご協力を頂きありがとうございました。

次年度幹事報告 清水(良)次年度幹事



次年度幹事の清水良寛です。

ご報告が遅くなってしまい申し訳ございませんが、次年度の体制について、ご報告致します。

昨年12月11日の年次総会終了後に開催した次年度理事会において、会計として木下基司会員、会場監督

(SAA)として橋本徹也会員を選出しました。

また、以下のとおり、各理事の担当を決めました。

クラブ奉仕理事 瓜生 晴彦

職業奉仕理事 福原 斉

社会奉仕理事 橋本 芳信

国際奉仕理事 木田 昌宏

青少年奉仕理事 近藤 亘

どうぞ、よろしくお願い致します。

なお、2月19日の例会終了後、第1回次年度理事会を開催しますので、理事の皆様、ご予約のほど、よろしくお願い致します。

ゴルフ同好会 榎原幹事

ゴルフ同好会からのお知らせでございます。

3月6日(水)第2回阿部会長杯ゴルフコンペを宝塚ゴルフクラブの旧コースで実施いたします。

本日、ご案内をボックスに入れておりますので、ゴルフ同好会の方で出席の方は早めに出欠をよろしくお願い致します。

ニコニコ箱 西村SAA

- 尾家パスト会長 先週、お見舞いありがとうございました。そっくりニコニコさせていただきます。
- 江村会員 誕生日祝い、ありがとうございました。
- 木下会員 家内のお誕生日プレゼントありがとうございました。今年もよろしくお願い致します。
- 清水(良)会員 妻の誕生日のお祝いありがとうございました。
- 橋本(幸)会員 八澤健三郎さん、卓話よろしくお願いします。
- 村上会員 大阪マラソンまで後1か月、完走目指して頑張ります。

本日のニコニコ箱	25,000円
累計のニコニコ箱	985,580円
本日のニコニコB	17,000円
累計のニコニコB	37,000円

卓話

検事のお仕事 四方山話

検察を取り巻く環境変化と対応の難しさ

弁護士 八澤健三郎 様 (元検事)

私は、平成3年4月から令和5年1月までの約32年間、検察庁に勤務してきました。平成20年3月までは主に現場で働き、事件の捜査・公判(裁判での立証活動)を担当、同年4月以降は管理職として、現場検事が行う捜査・公判活動への助言・指導を担当、平成31年以降は上位の管理職として、上記指導等のほか検察の組織運営を担当してきました。

振り返りますと、検察は総じて外からは計り知ることができないほど強靱な組織です。真面目さ、責任感、献身性……。どれをとっても群を抜いています。しかし、それらは個々の検事等のマンパワーにより保たれてきたものであり、組織運営の面で、現在壁に直面しているように思われます。

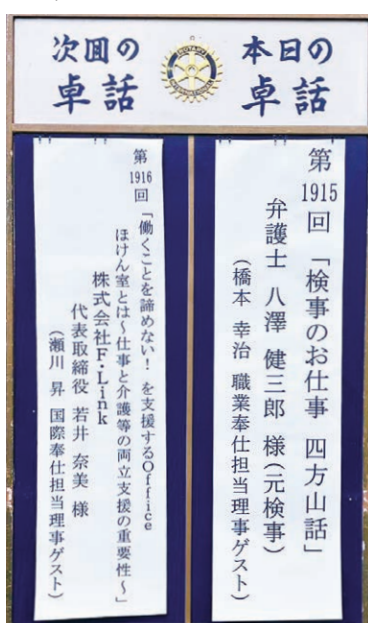
検察を取り巻く環境は厳しさを増しています。列挙すると、①「男性検事+専業主婦→夕方以降や土日に働くのが当たり前」モデルから、女性検事の増加(全体の1割未満から4割程度へ)に伴う妊娠・出産・育児による影響、働き方の意識変化の影響等、②「供述先行→裏付けによる事実の確定」モデルから、黙秘の増加など供述を得がたい状況・客観証拠の比重が増す状況への変化(防犯カメラ、メール等の分析による手間)、③供述調書に依拠しない裁判進行の傾向(公判準備の負担増)などです。つまり、仕事量は増えやりにくくなっているのに、それを担当する人的余力が縮小しているということです。また、そもそも、検事の仕事は職人的なところがあり、オン・ザ・ジョブ・トレーニングにより人材を育成し、何か事件があるとそれにエネルギーを集中して解決するというのが仕事のやり方にならざるを得ない面があります。如何に仕事を整理し、労働生産性を上げるかが課題だと思うのですが、様々な面でそれを進めていくのが難しいです。詳しくは講演でお話ししたとおりです(紙面に出来ない内容の部分もありますので、この辺りでご容赦願います)。



弁護士 八澤健三郎 先生
本日の卓話よろしくお願い致します。



本日の例会風景



本日の卓話内容



青少年奉仕委員会 炉辺談話 佐藤委員長挨拶



青少年奉仕 炉辺談話 参加者全員集合！